

会議録

会議の名称	西東京市総合計画策定審議会第7回会議
開催日時	平成24年4月27日（金曜日）午後3時30分から午後4時30分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎3階庁議室
出席者	大河内一紀委員、奥田明子委員、小西和信委員、坂口利彦委員、篠通恵委員、濱野雅章委員、山田治徳委員、横山順一郎委員、和田清美会長（50音順）、坂口光治市長 事務局：池田企画部長、森本企画政策課長、柴原財政課長、前田企画部主幹、藤沢企画政策課主査、長塚企画政策課主査、佐野企画政策課主査、坂口主事 （欠席）小林和彦委員、蓮見一夫委員、望月利將委員
議題	1 総合計画策定にあたっての基本方針について（答申） 2 基本構想案、基本計画案の策定について（諮問） 3 第6回審議会会議録の確認について 4 年間スケジュールについて 5 シンポジウムの開催について
会議資料の名称	資料1 平成24年度西東京市総合計画策定審議会会議予定（案） 資料2 平成24年度西東京市総合計画策定スケジュール（案） 資料3 平成24年度シンポジウム・ワークショップについて 参考資料 まちづくりシンポジウム概要
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○和田会長：</p> <p>本日は、ご多忙の中お集まりいただき、ありがとうございます。本日は3名の委員より、欠席の連絡をいただいておりますが、定足数に達していますので、第7回西東京市総合計画策定審議会を開催します。また、1名遅参のご連絡をいただいております。</p> <p>なお、本日は、西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について、審議会から市長へ答申となるため、市長に出席いただいております。</p> <p><u>議題1 総合計画策定にあたっての基本方針について（答申）</u></p> <p>和田会長から坂口市長へ答申</p> <p>○和田会長</p> <p>西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について（答申）</p> <p>平成23年9月20日付23西企企第141号により本審議会に諮問された西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について、6回にわたる会議によって慎重に審議した結果、別紙「（仮称）西東京市第2次総合計画策定のための基本方針」のとおり答申します。</p> <p>なお、今後の西東京市基本構想案、基本計画案の策定にあたっては、本答申の趣旨を十分尊重されるよう要望します。</p>	

議題2 基本構想案、基本計画案の策定について（諮問）

坂口市長から和田会長へ諮問
(市長退席)

○和田会長：

ただいま審議会に諮問をいただきました。後ほど事務局から年間スケジュールの説明が予定されています。委員の皆様には、この審議会においてこれまでと同様に実りある議論を重ねていきたいのでご協力をお願いします。

事務局から本日の配布資料の確認をお願いします。

○事務局：

配布資料の確認

議題3 第6回審議会会議録の確認について

○和田会長：

会議録については、発言箇所を確認いただき、修正等があれば5月11日（金曜日）までに事務局へご連絡をお願いいたします。修正があった場合には、事務局から皆様へ確定版を送付させていただきます。

議題4 年間スケジュールについて

○事務局：

資料1、資料2及び資料3に沿って説明

○和田会長：

ただいまの説明について、ご質問等はありませんか。

無いようでしたら、次の議題に移ります。何かあれば、後ほどご質問されても結構です。

議題5 シンポジウムの開催について

○事務局：

参考資料に沿って説明

○和田会長：

6月の第9回審議会は、シンポジウムの出席で審議会を兼ねるとのことですので、委員の皆様にはできる限り出席いただきたいと思います。

J委員：

資料の第2部にある「西東京グッドニュース」は各種団体から人選とありますが、何団体程度を想定していますか。

○事務局：

時間配分を30分としておりますので、1団体10分程度で、だいたい3団体ぐらいと考えております。

J委員：

いろいろな分野から選出されるのですか。

○事務局：

まちづくりの方向に沿って、可能な限り偏らないように選びたいと考えています。

○和田会長：

3団体では少ない感じを受けるので、5団体として、1団体5分程度としてはいかがですか。

B委員：

長くなってしまふ方もいますので、当初から5分とすると丁度良くなるのではないのでしょうか。10分とすると演説みたいになってしまい、依頼される方も構えてしまうのではないのでしょうか。

○和田会長：

団体を増やすと、全体の運営が難しくなることも想定されますね。

○事務局：

本日のご意見は参考とさせていただき、全体の流れや内容などを検討する中で、調整させていただきたいと思ひます。

B委員：

各団体のかかり個人的なことに踏み込んで話していただくのであれば、少数の団体となると思ひますし、団体数の調整は西東京グッドニュースの位置付けによって変わってくるのではないのでしょうか。

○事務局：

発表内容は、各団体の活動紹介、西東京市へ寄せる思ひ、こんなまちになってほしいというような、本市の将来に向けてのご意見などを予定しています。

○和田会長：

3団体と5団体では、どちらが良いのでしょうか。

J委員：

5団体だとだいたいの分野から選出されますが、3団体だと分野が狭まる懸念があります。

○和田会長：

分野を散りばめるといふ観点からは、5団体の方が良いですが、全体のマネジメントもありますので、本日の意見を踏まえ事務局で検討させていただきたいと思ひます。

他に意見はありませんか。無いようであれば次に移りたいと思ひます。

その他について

○事務局：

次回の審議会は、5月25日金曜日となります。内容は、人口推計調査、生活環境指標の報

告、企業・団体ヒアリングの報告、市民ワークショップについて、市内視察（バス）を予定しております。

今回の開始時間はバス視察の時間がございますので、午後1時30分からを予定しております。詳細については、後日別途ご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

市民委員の皆様はご存知でしょうが、市内の視察をすることでまた、違った視点で見ることも良い機会であると思いますので、ぜひご参加いただきたいと思ひます。

G委員：

資料3に関して、総合計画を策定していく過程で市民参加はありますが、職員参加がなされていないように見受けられます。職員は市民でもあり、行政職員（プロフェッショナル）でもあるので、二面性があります。それに関して、庁内検討委員会は課長級となっており、ラインの長ですので、ラインの長が集まると今やっていることがベースとなってしまうがちな懸念があります。

そこで提案ですが、市民参加を実施するのであれば、職員参加を実施していただきたい。ラインの長ですと縦割りとなってしまうため、若手を組織横断的に集めてワーキンググループの様な形で実施していただきたいと思ひます。

事務局：

委員の言われる通りだと思ひます。まだ未確定な部分もあるため説明時には省きましたが、若手職員のワーキンググループも庁内検討委員会の部会といった形で位置付けたいと考えています。また、可能であれば若手職員にイベント等の運営などに協力してもらい、職員側としても全体意識をもって望めるようになると思ひます。

K委員：

西東京グッドニュースの人選について、企業・団体ヒアリングでFM西東京の代表者が非常に印象に残っており、本市について良いところも悪いところも知っており、近隣の市についてもよくご存知なので推薦させていただきます。

○事務局：

参考とさせていただきます。

○和田会長

では、これをもちまして第7回の審議会を終わります。
皆様お疲れ様でした。

(閉会)